

令和2年第1回定例会一般質問

令和2年2月28日・3月4日

(9枚のうち1枚目)

順位	発言者	質問事項	質問の要旨	質問の相手	長から委任を受けた説明者
1	鶴田 公紀議員	1 庁舎建設について 2 郷土誌について	(1) 第4回市民ワークショップの参加人員は。 (2) 建築面積及び予算額は。 (1) 発行の計画はないか。	市長 市長	

令和2年第1回定例会一般質問

令和2年2月28日・3月4日

(9枚のうち2枚目)

順位	発言者	質問事項	質問の要旨	質問の相手	長から委任を受けた説明者
2	福本千枝子議員	1 市長が目指してきた市政の実績と課題について	<p>大口市長として3期12年、その後旧大口市と旧菱刈町との合併により伊佐市長として平成20年12月から令和2年11月までの12年の通算24年間に市政の舵取りを任せられ、任期も後わずかととなった。そこで、これまでの政策実現の効果と今後の課題として何があるのか。それを次期市長にどのようにして託していくのか伺う。「大地の恵みを 人が奏でるだれやめの郷」として第1次伊佐市総合振興計画も本年度で終了するが、この計画の検証と今後の課題について市長、教育長に伺う。</p> <p>(1) 市民だれもが活躍できる自治づくりとして、コミュニティ協議会の活動の成果と今後の課題、むらづくり整備事業の今後は。</p> <p>(2) 伊佐の特性を活かす地域産業づくりとして、 ア 農業の振興の中では米、金山ネギやかぼちゃ栽培農家などへの支援、畜産においては優良種雌牛保留導入事業等による農家支援等もあるが、今後の農業のあり方は。商工業は木造住宅整備促進事業の成果もみられた。今後の施策は。 イ 観光・交流の振興として、地方創生推進事業(DMO)の成果、地域おこし協力隊の今後の展望は。また、スポーツの推進として陸上投てき競技場が整備されたが、現在の利用度は。 ウ 雇用対策の促進として、企業訪問活動の現状、市内企業ガイダンス事業の成果は。</p> <p>(3) 自然と調和した快適な生活空間づくりとして、 ア 防災体制の充実として、火災も多く発生しているが、現在の防火水槽で対応できているか。大雨による危機管理対策は万全か。危険廃屋解体事業の状況は。</p>	市長 教育長	

令和2年第1回定例会一般質問

令和2年2月28日・3月4日

(9枚のうち3枚目)

順位	発言者	質問事項	質問の要旨	質問の相手	長から委任を受けた説明者
2	福本千枝子議員	2 新庁舎建設について	<p>(4) ともに支え合う明るく元気な人づくりとして、 ア がん検診、特定健診の受診率の向上は。医師確保（耳鼻咽喉科医）の進展は。 イ 子どもを生み育てやすい環境の充実、出生率向上の成果は。子育て支援策の成果は。 ウ 高齢者や障がいを持つ人の交通手段は十分か。</p> <p>(5) 地域と学び未来に活かす人づくりとして、 ア 学校教育は充実しているか。 子ども達を取巻く環境は複雑化している。不登校やいじめ等に対応出来ているか。特別支援教育の充実は。学力・体力は向上したか。 イ 昨年はカヌー競技の高校総体、今年は国体が開催される。国体後のスポーツ合宿等の計画は。</p> <p>(1) 新庁舎建設の進捗状況は。</p>	市長	

令和2年第1回定例会一般質問

令和2年2月28日・3月4日

(9枚のうち4枚目)

順位	発言者	質問事項	質問の要旨	質問の相手	長から委任を受けた説明者
3	森田 幸一議員	<p>1 菱刈庁舎を活用し新庁舎をコンパクトに</p> <p>2 市道側溝蓋の設置について</p>	<p>(1) 新庁舎建設の本年度までのスケジュールの進捗状況及び来年度以降のスケジュールについて</p> <p>(2) 菱刈地区においては、新庁舎建設へ進んでいく中で、菱刈庁舎の取り扱い業務がどうなるのか、先が見えず不安な声が高まっている。新庁舎建設と菱刈庁舎の行政機能を並行して進めるべきではないのか。</p> <p>(3) 今後、少子高齢化で人口減少が著しく進んでいく。菱刈庁舎を活用すれば、新庁舎の建設面積を抑えられ、将来の人口に見合ったコンパクトな庁舎を建設することができ、財政の軽減が図られる。その財源を今後の農業や教育・社会資本整備などに向けるべきである。菱刈庁舎の行政機能を具体的に明示し、基本設計に入るべきではないのか。</p> <p>(4) 新庁舎の基本設計の概要を具体的に明示せよ。(敷地概要、建築計画概要、構造計画概要など)</p> <p>(1) 市道側溝蓋の設置についてはどのような条件があるのか。</p> <p>(2) 市道側溝蓋の設置要望は、むらづくり方策で現在何件上がっているのか。その整備状況はどうか。</p> <p>(3) 市道側溝蓋については、危険な箇所が非常に多く見受けられる。市民の安心安全な生活環境を守るうえで、最も身近な生活道路・側溝蓋について、市内を調査し、早急に対策を講じるべきと考えるがどうか。</p> <p>(4) むらづくり方策で、農政課のむらづくり事業費の予算に該当しない件は、各事業課に振り分けてあると思うが、これに対応するための予算措置はどれくらい確保をしているのか。建設課、林務課、農政課耕地係、総務課に伺う。</p>	<p>市長</p> <p>市長</p>	

令和2年第1回定例会一般質問

令和2年2月28日・3月4日

(9枚のうち5枚目)

順位	発言者	質問事項	質問の要旨	質問の相手	長から委任を受けた説明者
4	柿木原榮一議員	<p>1 伊佐市の合併処理浄化槽について</p> <p>2 旧布計鉦山堆積場について</p>	<p>(1) 伊佐市は特定既存単独処理浄化槽から、平成12年法改正時より環境負荷の低い合併処理浄化槽への転換を促すことが必要となり、合併浄化槽への補助金に変更されたが、現在の基数及び浄化槽全体の何%に当たるのか。</p> <p>(2) 住宅を新築する際、新設の合併浄化槽の設置には、補助金がなくなっているが、いつからの措置か、また理由は。市民の中から不満がでているが、どうするのか。</p> <p>(3) 令和2年度の循環型社会形成推進交付金で、事業目的の廃棄物処理施設整備計画における2022年度目標では、浄化槽整備区域内における浄化槽人口普及率を70%に、合併処理浄化槽の基数割合を76%、省エネ型浄化槽の導入によるCO₂排出削減量を12万トンCO₂としているが、伊佐市としてどのように考えているのか。</p> <p>(4) 浄化槽設置整備事業（個人設置型）の対象が拡大するが、設置費用（本体＋施工費〔宅内配管含む〕を助成）を環境省から交付されることについて、伊佐市の考え方を教授されたい。</p> <p>(1) 昨年、旧布計鉦山堆積場No.2の整備の調査が実施されたが、その後の対応はどのようになったのか。</p> <p>(2) 令和2年2月上旬に、経済産業省の鉦害防止課より、今後の予算並びに事業の進め方等の説明があったやに聞くが、状況を知らせよ。</p> <p>(3) 鹿児島県が事業費の1/8を負担してもらえるのか、また県道の整備の件で打ち合わせはどうか。</p>	<p>市長</p> <p>市長</p>	

令和2年第1回定例会一般質問

令和2年2月28日・3月4日

(9枚のうち6枚目)

順位	発言者	質問事項	質問の要旨	質問の相手	長から委任を受けた説明者
5	岩元 努議員	<p>1 第7期介護保険事業計画の内容について</p> <p>2 伊佐市、公立高校の現状と課題について</p>	<p>(1) 介護予防講座・団体日帰り入浴サービス事業の年間利用者数と事業費の推移を伺う。</p> <p>(2) まごし館、温泉施設の概要は。</p> <p>(3) 事業内容 第5条(4)給食サービス、(5)送迎サービスの利便性は向上するのか。</p> <p>(4) 今後の運用について課題、成果目標を伺う。</p> <p>(1) 公立高校の入学出願者数の現状について伺う。(大口高校募集定員80人に対し40人、倍率0.50、伊佐農林高校・農林技術40人に対し29人、倍率0.74、生活情報40人に対し27人倍率0.68である。現状分析は。)</p> <p>(2) 公立高校について、出願者が減少した原因と、伊佐市外に流出している理由は。</p> <p>(3) 今後、公立高校を存続させるための具体策について伺う。</p>	<p>市長</p> <p>市長 教育長</p>	

令和2年第1回定例会一般質問

令和2年2月28日・3月4日

(9枚のうち7枚目)

順位	発言者	質問事項	質問の要旨	質問の相手	長から委任を受けた説明者
6	谷山 大介議員	1 新庁舎建設について	(1) 伊佐市新庁舎建設検討委員会について伺う。 (2) 菱刈庁舎の取り扱いについて伺う。 (3) パブリックコメントについて伺う。 (4) 伊佐市新庁舎建設基本計画（案）について伺う。 (5) 伊佐市新庁舎建設基本構想について伺う。	市長	

令和2年第1回定例会一般質問

令和2年2月28日・3月4日

(9枚のうち8枚目)

順位	発言者	質問事項	質問の要旨	質問の相手	長から委任を受けた説明者
7	武本 進一議員	<p>1 8050（80代の親が50代の子どもを生活を支える）問題について</p> <p>2 買い物に行くのが困難な方への支援について</p>	<p>(1) この問題に該当する方を把握しているか、把握していればその人数は。</p> <p>(2) 「ひきこもり」といわれる人たちの、本市における現状と課題について伺う。</p> <p>(3) 8050 問題について、これからどのような対策をとっていくのか伺う。</p> <p>(4) 市長はこの問題についてどう思うか伺う。</p> <p>(1) 本市における移動販売（スーパー）の現状を伺う。</p> <p>(2) 事業者が高齢者の見守りをお願いできないか。</p> <p>(3) 移動販売（スーパー）を存続してもらうには、どのような方法が考えられるか。</p> <p>(4) 買い物が困難な方々を減らしていくことについて、市長の見解を伺う。</p>	<p>市長</p> <p>市長</p>	

令和2年第1回定例会一般質問

令和2年2月28日・3月4日

(9枚のうち9枚目)

順位	発言者	質問事項	質問の要旨	質問の相手	長から委任を受けた説明者
8	畑中 香子議員	1 庁舎建設について	(1) 新庁舎建設計画(案)が発表され、パブリックコメントが実施されたが実施方法や応募状況、内容について伺う。 (2) 計画(案)について基本構想と同様8000㎡40億円の規模とすることだが、市民の「豪華すぎる」との声に全く応えていない内容となっているのではないか。 (3) 菱刈庁舎は支所として残すべきではないか。 (4) 住民説明会やアンケートを直ちに行い、住民の声を聞くべきではないか。	市長	
		2 会計年度任用職員制度について	(1) 昨年12月2日付総務省自治行政局公務員部公務員課長より通達があったが、制度導入に伴い財源確保のための要求を行ったか。金額はいくらか。 (2) 非正規職員の処遇について現給保障となっているのか。1ヵ月の勤務日数を減らし、期末手当を支給するのは法改正の目的に反するのではないか。 (3) 各課に必要な職員が確保されるのか。住民サービスは守られるのか。	市長	
		3 国保について	(1) 12月議会で市長は国保税額について本市は調定額平均で低いとの認識を示されたが、税額では19市中高いほうから3位となっていることについて見解を伺う。 (2) 来年度の納付金及び標準保険料率について伺う。 (3) 資格証明書や短期保険証の発行により、受診ができない方がいるのではないか。 (4) 国保法第44条について伺う。	市長	